



対がん協会報

1部77円(税込み)

第724号

2023年(令和5年)
2月1日(毎月1日発行)

公益財団法人 日本対がん協会 「日本対がん協会」と「対がん協会」は登録商標です

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階
☎ 03-3541-4771 FAX 03-3541-4783 <https://www.jcancer.jp/>

主な内容	2面	マンモグラフィ講習会 3年ぶりに開催
	3面	第1回「がんリテセミナー」 2月27日開催
	5面	がん専門医が都内2中学校で がん教育授業



志を同じくする国内の団体と連携 啓発活動に注力 日本対がん協会

ワールドキャンサーデー(世界対がんデー)と国際小児がんデーがある2月、公益財団法人日本対がん協会は、志を同じくする国内の団体と協力・連携して啓発活動を行う。2月は希少がん啓発月間でもあり、日本対がん協会も関連イベントに協力する。

ワールドキャンサーデーとなる2月4日は、がん征圧に向けて世界中の人たちが一緒にできることを考え、行動を起こす日。UICC(=Union for Internal Cancer Control=国際対がん連合)が提唱し、2000年2月4日にパリで開かれた「がんサミット」から始まった。UICCは1933年設立の民間組織で、172カ国1,200団体が参加する世界最大の対がん活動の組織。日本対がん協会をはじめUICCに加盟する国内団体は日本委員会を構成し、がんに関する分野で、SDGsの理念でもある「誰ひとり取り残さない」社会の実現をめざし、科学的根拠に基づくがん征圧活動に取り組んでいる。

ワールドキャンサーデーのテーマは、2022年から「Close the Care Gap!」(がん医療のギャップを埋めよう)となり、今年は、志を同じくする人たちと声を合わせて行動しようと呼びかけている。日本委員会は当日、世界各国と足並みをそろえ、日本各地でUICCカラーのブルーとオレンジのイルミネーションでランドマークなどをライトアップするイベント「LIGHTUP THE WORLD」を催し、がんに向かう決意を世界に向けて発信する。

この日、日本対がん協会は、朝日新聞

社と「ネクストリボン2023〜がんと共生社会をめざして〜」も開催。今回は、がんの治療に伴う見た目(外見)の変化に対処し、不安をやわらげて心身を支えるアピランスケアや、楽しく運動するコツから、自分らしさを大切にできるヒントを探る。企業とともにがん患者を取り巻く課題や働きやすい環境についても考える。テレビドラマ「スクール・ウォーズ」の主題歌「ヒーロー」で知られる歌手の麻倉未稀さんが乳がん経験後の音楽活動、乳がん検診の啓発活動、がん患者のコミュニティー作りへの思いなどを語る。また、「がんとともに生きる、寄り添う」として、会社員時代に甲状腺がんを経験し、その後歌手になる夢をかなえた木山裕策さんによるトークとネクストリボンキャンペーンソング「幸せはここに」のミニライブも行う。

2月15日の国際小児がんデーは、世界90カ国167の親の会の国際ネットワークであるCCI(Childhood Cancer International=国際小児がんの会)が2002年に提唱した。小児がんへの意識向上、小児がん患者やAYA世代(15~39歳)のがん患者、その家族への支援を呼びかける。

小児がんは14歳以下の子どもに発症する白血病、脳腫瘍、悪性リンパ腫など様々ながんの総称。国立がん研究センターによると、日本では2009-2011年の罹患率から推計して1年間のがん診断数は小児期で約2,100例。また、AYA世代の10代で約900例、

2月の主な行事	
1日	希少がん啓発月間(～28日)
4日	ワールドキャンサーデー2023 ネクストリボン2023
11日	希少がん啓発月間ライブセッション
15日	国際小児がんデー

20代で約4,200例、30代で約1万6,300例と推計される。がん種の内訳は年代で大きく変わり、大人ではまれながんも少なくない。10代までは白血病が多いが、20代で胚細胞腫瘍・性腺腫瘍が増え、特に女性では20~30代に乳がん、子宮頸がん、甲状腺がんが多くなっていく。日本対がん協会は、休眠預金を活用したがん患者支援事業で伴走支援をしている公益財団法人がんの子どもを守る会の啓発活動に協力する。

希少がん啓発月間では、休眠預金活用事業で伴走支援をしている一般社団法人希少がん患者会ネットワークが主催する「希少がん啓発月間 RARECANCERS Awareness Month 2022 ～進もう、みんなと～」に協力する。同会は2021年から、毎年2月を「希少がん啓発月間」として啓発活動に取り組んでいる。小児・AYA世代のがんを含め、希少がんへの理解を深めてもらい、希少がん患者を取り巻く状況の改善をめざしている。2月11日にはライブセッションを行い、患者数が少なく治療開発が進まない状況やドラッグラグの現状、患者家族の声、希少がんセンターの紹介など、希少がんに対する理解を深めてもらう。

マンモグラフィ撮影技術講習会 3年ぶりに開催

新型コロナ対策

全体講義はeラーニングで

日本対がん協会

公益財団法人日本対がん協会は1月21、22の両日、NPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構(精中機構)との共催で「第26回マンモグラフィ撮影技術講習会」を東京都港区で開いた。新型コロナウイルス感染症の影響により、講習会の開催は3年ぶり。乳がん検診を実施している全国の検診機関から診療放射線技師ら39人が参加した。

新型コロナなどの感染症対策のため、全体講義は事前のeラーニングとなり、2日間の講習会では読影などの

実習と試験、筆記試験が行われた。

国が推奨する乳がん検診は、40歳以上の女性を対象に問診と乳房X線検査(マンモグラフィ)が基本。マンモグラフィは、専用装置を使って乳房を片方ずつ2枚の板で上下や斜め方向から圧迫し、薄く伸ばした状態でX線撮影をする。乳房を薄く伸ばすことで乳腺が広がり、腫瘍性の病変が鮮明に観察できる。また、触っただけでは分からないような乳がんも、白い点のように見える微細石灰化病変として見つけることができる。

マンモグラフィの撮影や読影には技術や基礎的知識が必要となることから、講習会で実習を受け、認定試験に合格した診療放射線技師は、精中機構から

「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」に認定される。認定後も実力確認のために5年ごとの更新試験が義務付けられる。



読影の実習



画像形成の実習



撮影時のポジショニングの実習

『がん検診』『ブレスト・アウェアネス』『女性のがんと健康』 2023年度版の啓発リーフレット

予約受け付け中

日本対がん協会の2023年度版がん啓発リーフレットが完成した。国が推奨する5つのがん検診や検査内容を簡潔にまとめた。「がん検診～5つのがん検診と健康習慣～」「乳がん検診とブレスト・アウェアネス」「女性のがんと健康～ライフステージでがんを考えよう～」の3種類があり、いずれもA4判、両面カラー印刷となっており、見開き、三つ折りのいずれでも使いやすい仕様になっている。

新年度からの啓発活動に間に合うよう2月22日まで先行の予約注文を受け付けている。詳しくは、申し込みフォーム(<https://ws.formzu.net/fgen/S63132436/>)へ。

リーフレットの内容

『がん検診～5つのがん検診と健康習慣～』厚生労働省が推奨する5つのがん検診について、がん検診の内容/がん検診

のメリット・デメリット/がん検診の流れ/市区町村のがん検診/がんを遠ざける5つの健康習慣など

『乳がん検診とブレスト・アウェアネス』ブレスト・アウェアネスを中心に、乳房のセルフチェック(図解)/セルフチェックのポイント/ブレスト・アウェアネスについて/乳がん検診Q

&Aなど

『女性のがんと健康～ライフステージでがんを考えよう～』主に20歳～40歳代の女性を対象として、子宮頸がん/乳がん/HPVワクチンの定期接種/女性のライフステージでがんを考え、予防や検診、健康に過ごすためのポイントなど

2023年版リーフレット

「ウェルビーイング経営と禁煙推進」テーマに 第1回 がんリテセミナー

2月27日 オンライン開催



 働く世代のための
がんリテラシー
向上プロジェクト

日本対がん協会は、企業のがん対策の底上げを支援する「働く世代のためのがんリテラシー向上プロジェクト」の一環として、第1回「がんリテセミナー」(厚生労働省、経団連、禁煙推進企業コンソーシアム後援)を2月27日午後2時からオンラインで開催する。企業・団体トップや健康経営、人事総務担当者を主な対象とする無料の連続セミナーで、今回のテーマは「企業が取り組むウェルビーイング経営と禁煙推進～企業の先進事例から見るがん予防につながる禁煙の取り組み～」。

禁煙推進に取り組む企業が結成した「禁煙推進企業コンソーシアム」の米田哲郎事務局長、様々な施策で社員の非喫煙率99.9%を達成したロート製薬の圓尾奈緒美・人事総務部健康経営推進グループリーダーを招き、好事例の紹介やパネルディスカッションを行う。参加無料。詳細と申し込みは二次元コードから。



がんリテセミナー

HPVワクチン定期接種 実施率は30.1% 積極的勧奨の再開前から増加

2022年4～9月 厚労省調査

子宮頸がんの原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)感染を防ぐ効果があり、昨年4月から対象者への積極的な勧奨が再開されたHPVワクチンの定期接種について、厚生労働省は1月、都道府県を通じた全市町村調査をもとに昨年4～9月の実施状況(速報値)をまとめた。

HPVワクチンの定期接種は小学校6年生～高校1年生にあたる年代の女性が対象で、2価ワクチン(サーバリックス)または4価ワクチン(ガーダシル)のいずれかを一定の期間内に計3回接種する。2013年4月に始まったが、接種後の体の広い範囲での疼痛などの症状が問題となり、同年6月以降、対象者への個別通知といった積極的勧奨が控えられ、接種者数が減って

いた。その後、専門家の会議でワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、昨年4月から積極的勧奨が再開されている。

第1回の接種者数は16万2,898人、実施率は30.1%となった。第2回は10万1,656人で18.8%、第3回は4万434人で7.5%となっている。積極的勧奨が再開される前の2020年度の全国年間実施率は、第1回が15.9%、第2回が11.6%、第3回が7.1%だった。

積極的勧奨が差し控えられていた2013年6月～2022年3月の間に、定期接種の機会を逃した対象者(1997年4月2日～2006年4月1日生まれの女性)へのキャッチアップ接種は、第1回が19万9,012人、第2回が8万1,633人、第3回が2万2,324人となっ

ている。

HPVワクチンは2価、4価のほか、9価(シルガード9)がある。2価と4価は子宮頸がんを起しやすいうHPV16型、18型に対応し、子宮頸がんの原因の50～70%を防げる。9価はより多くのHPV型に対応し、90%を防ぐとされる。これまで定期接種の対象外だったが、厚生労働省の審議会での議論を踏まえ、今年4月から定期接種の対象となり、公費で接種できる。接種方法、標準的な接種期間は4価と同じで、2価または4価で接種を始めていても残りは9価を接種することもできる。キャッチアップ接種でも9価を接種できる。

がん相談ホットライン 03-3541-7830

毎日受け付けています

時間は当分の間、10:00～13:00 15:00～18:00

社会保険労務士による「がんと就労」電話相談の予約はインターネットの専用フォームで受け付けます。がん専門医による相談は今年度休止します



社労士による電話相談

態勢縮小のため
電話がつながりにくい
ことがあります。
何卒ご了承ください

山形・千葉

遠隔支援による腹腔鏡下手術 がん医療支援モデルの確立めざす

山形県鶴岡市立荘内病院、国立がん研究センター東病院

山形県鶴岡市立荘内病院(鈴木聡院長)と国立がん研究センター東病院(千葉県柏市、大津敦院長)は昨年12月、遠隔による手術指導(支援)システムを用いて腹腔鏡下手術を実施したと発表した。医療連携による遠隔アシスト手術は両病院では初めてで、国内でも先駆的な事例だという。

腹腔鏡下手術は、炭酸ガスで膨らませた腹部に5~12mmの小さな穴をあけて内視鏡など特殊な道具を挿入し、内部の状態をモニターで見ながら手術を行う。患者の体への負担が少ないなどの利点から、消化器・一般外科や産科婦人科など多くの分野に応用されている。しかし、高度な技術と経験が求められるため、同手術の普及や若手外科医の指導には経験豊富な指導医による

手術指導・支援が必要になる。

手術指導・支援は従来、指導医が病院を直接訪問して行うが、外科医不足に伴う指導医の不足や外科医の過剰労働、感染症流行による行動制限などで直接訪問は難しくなっている。そうした中、通信・映像技術の進歩を背景に、遠隔による手術指導システムが開発された。

荘内病院で行われた腹腔鏡下でのS状結腸の切除手術では、日本内視鏡外科学会技術認定を得ている東病院の外科医が専用パソコンで手術映像を見ながら、荘内病院の外科医に対し、図示したり、口頭で助言したりした。荘内病院の手術室には腹腔鏡下手術のモニターに加え、東病院の外科医から支援を受けるためのサブモニターも設置さ

れ、音声やモニターに映し出された指示線などを参考に手術を行った。中継映像の遅延は平均0.027秒で、両病院の連携で手術は安全に行われ、患者の経過も良好だという。

遠隔手術支援の実現により、地域の患者にとって医療の選択肢が増え、遠方からの移動に伴う身体的・精神的・経済的負担が軽減される。外科医不足や外科医の過剰労働に伴う指導医不足、感染症拡大に伴う行動制限による手術指導・支援機会の喪失に対応した新たな地域医療支援方法として期待される。両病院は今後、地域のがん医療支援モデルの確立と国内への普及などをめざすという。

SNS漫画で 受動喫煙対策を解説

若者世代に受動喫煙対策について正しい知識を身に付け、生活習慣の改善に役立ててもらおうと、厚生労働省は、受動喫煙対策ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)漫画をwebサイト「なくそう!望まない受動喫煙。」の中で公開している。

2020年4月に全面施行された改正健康増進法は、望まない受動喫煙を防ぐため、受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者等に特に配慮し、利用者が多い施設等では区分に応じて一部場所を除いて禁煙とし、管理者が講ずべき措置などを定めている。

漫画は、若者が受動喫煙対策について、楽しく学べるよう、SNS上でフォロワーが多い3人の作家を起用した。厚生労働省の受動喫煙防止対策のマスコット「けむいモン」と漫画のキャラクターが受動喫煙に関するクイズでやりとりする「けむい問模試クイズ編」や、改正健康増進法において、掲示することを義務づけられた喫煙専用室標識等の標識例や20歳未満の方の喫煙場所への立ち入り禁止などについて解説している「標識編」「アルバイト編」がある。

厚生労働省

受動喫煙対策 オリジナル漫画

特に若者を対象とした、望まない受動喫煙をなくすためのオリジナル漫画を公開しています。

けむい問模試クイズ編



1/4

受動喫煙についてわりやすく説明している。「なくそう!望まない受動喫煙。」より

受動喫煙対策オリジナル漫画
(<https://jyudokitsuen.mhlw.go.jp/comic/>)

大田区立矢口中学校、 江東区立亀戸中学校で **がん教育授業**

日本対がん協会が協力

がん教育の授業が1月下旬と2月初めに東京都内の公立2中学校で行われた。それぞれ日本対がん協会を通じ、がん専門医が外部講師として講義を行い、がんが発生する仕組み、非喫煙やバランスの良い食事、適度な運動といった生活習慣との関連などを学んだ。

大田区立矢口中学校

大田区立矢口中学校では1月27日、1年生と2年生の計約350人を対象に体育館で授業があり、北里大学医学部新世紀医療開発センター教授で、北里大学病院集学的がん診療センター長の佐々木治一郎医師(腫瘍内科)が講義した。

佐々木医師は、「がんって、なに?」「なぜ、がんになるの?」とクイズ形式で生徒とやり取りしながら講義を進めた。正常な細胞の遺伝子が傷ついてがん細胞が発生する仕組みを説明。喫煙や細菌・ウイルスの感染、飲酒などが主な原因だが、原因不明のがんも約6割あり、がんになった人の生活が乱れているとは限らないと指摘した。また、がんによる死亡が増えている理由

では、高齢化や細胞を正常に保つ働き
の低下を挙げ、誰もががんになる恐れ
があると説明。早期発見で治せるがん
もあるが、がん検診の受診率が低さも
がん死亡が多い理由の一つと話した。

がん予防では、禁煙や運動なども大
切だとして「がんを防ぐための新12か
条」を紹介し、がん経験者に話を聴く
ことも有効と助言し
た。同席していたがん
経験者の協会職員も
「医師や看護師、周り
の家族らに話を聴いて
もらえるだけで支えに
なった」と振り返った。

質疑応答では、生徒
から「抗がん剤は髪が
抜けてきついと聞いた
けど本当?」「闘病期間

はどのくらい?」「ステージ4は治りに
くい?」などの質問があり、佐々木医
師らが「頭髮だけでなく、全身の毛が
抜けます」「脱毛はしても、吐き気など
テレビドラマで見るとような強い副作用
を抑える薬も開発されてきた」「がんの
種類と進み具合の組み合わせで治りに
くさも変わる」と解説した。



生徒に問いかけながら授業を進める佐々木医師

江東区立亀戸中学校

江東区立亀戸中学校では2月2日、
2年生約180人を対象に体育館で授業
があった。講師は、がん研有明病院の
院長補佐で中央手術部長の奥村栄医師
(呼吸器外科)が務めた。

授業の冒頭、がん研有明病院の名前
を例に、漢字の「癌」は臓器などを覆う
細胞から発生したものを指し、白血病
や悪性リンパ腫などを含めた悪性腫瘍
全体は平仮名の「がん」で示すと表記の
違いを説明。病院で行うがん治療には
外科療法、化学療法、放射線療法など
があり、ロボットを使った肺がんの
外科手術も動画を交えて紹介した。また、
がん細胞の遺伝子情報から個々の

患者にあう薬を選べるよう治療法も進
んでいることにも触れた。

がん発生の原因としては、第一に喫
煙を挙げ、非喫煙者と喫煙者の肺の状
態がわかる画像を比べて見せ、喫煙や
受動喫煙によって発生する恐れがある
がん種を説明。また、
胃がんはヘリコバクテ
ー・ピロリ菌、子宮頸
がんはHPV(ヒトパピ
ローマウイルス)の感
染を指摘した。

がんの予防では、食
事や運動など生活習慣
を見直すことでリスク
が下がるほか、早期発
見のためにがん検診を

受けることも大切だと話した。

奥村医師にお礼を述べた生徒は「ロ
ボットによる手術、がんの原因に感染
があることなど、がんについて多くの
ことを知ることができた。この知識を
活かせるようにしたい」と話した。



がんの治療法について説明する奥村医師

古本で日本対がん協会に寄付ができます

読み終えた本やDVDなどを活用しませんか?

charibon by VALLE BOOKS

詳しくは「チャリボン」 <https://www.charibon.jp/partner/jcs/>
(ISBNのバーコードがついた書籍類が対象です)

お問合せ(株式会社バリューブックス): 0120-826-295
受付時間: 10:00-21:00(月~土) 10:00-17:00(日)

2019年 全国がん登録

	部位	総数	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳
男性	全部位	566,460	483	303	365	474	701	1,014	1,653	2,915	5,458
	口腔・咽頭	16,463	2	2	5	14	26	49	92	160	303
	食道	21,719	0	0	1	1	1	3	5	38	95
	胃	85,325	5	1	0	2	11	23	67	220	488
	大腸(結腸・直腸)	87,872	0	0	7	10	38	89	236	570	1,179
	結腸	54,875	0	0	5	9	18	49	116	275	555
	直腸	32,997	0	0	2	1	20	40	120	295	624
	肝および肝内胆管	25,339	19	7	2	4	9	11	19	51	154
	胆のう・胆管	11,964	0	0	0	0	3	3	6	13	28
	膵臓	22,285	1	0	2	6	6	13	37	75	179
	喉頭	4,688	0	0	0	0	0	0	1	3	7
	肺	84,325	0	0	0	7	13	24	55	139	397
	皮膚	12,815	1	3	4	9	18	22	56	99	180
	乳房	670	0	0	0	2	5	0	4	8	22
	前立腺	94,748	2	0	1	1	1	1	0	5	36
	膀胱	17,498	2	0	0	2	3	6	7	25	62
	腎・尿路(膀胱除く)	20,678	16	3	4	1	6	27	56	168	393
	脳・中枢神経系	3,116	57	49	72	59	66	59	70	125	159
	甲状腺	4,888	0	3	9	36	54	81	134	225	357
	悪性リンパ腫	19,311	39	53	67	69	98	103	144	243	339
多発性骨髄腫	4,052	0	0	0	1	1	5	2	13	36	
白血病	8,396	196	129	91	109	135	121	149	174	262	
女性	全部位	432,607	443	251	272	492	920	1,669	3,637	7,149	14,057
	口腔・咽頭	7,208	1	1	8	12	43	54	92	129	230
	食道	4,663	0	0	0	0	0	2	6	24	50
	胃	38,994	2	1	0	4	16	36	107	228	424
	大腸(結腸・直腸)	67,753	0	2	2	6	25	78	189	484	978
	結腸	48,463	0	2	2	3	16	43	103	273	554
	直腸	19,290	0	0	0	3	9	35	86	211	424
	肝および肝内胆管	11,957	20	4	4	1	5	10	7	29	49
	胆のう・胆管	10,195	0	0	0	0	1	1	3	7	28
	膵臓	21,579	1	3	7	18	20	27	53	63	159
	喉頭	423	0	0	0	0	0	0	1	1	3
	肺	42,221	1	1	0	4	9	21	63	130	306
	皮膚	12,432	0	0	4	14	21	39	74	104	161
	乳房	97,142	0	0	2	7	42	217	933	2,455	6,406
	子宮	29,136	0	0	0	5	26	232	725	1,453	2,099
	子宮頸部	10,879	0	0	0	0	11	160	534	995	1,195
	子宮体部	17,880	0	0	0	5	15	72	191	457	896
	卵巣	13,388	5	22	29	95	188	226	335	488	838
	膀胱	5,885	0	0	0	0	1	2	5	11	30
	腎・尿路(膀胱除く)	9,780	17	6	3	2	7	9	28	72	177
脳・中枢神経系	2,733	61	57	32	48	47	49	90	83	126	
甲状腺	13,892	1	1	17	94	251	388	541	825	1,102	
悪性リンパ腫	17,325	34	22	37	51	76	99	136	205	258	
多発性骨髄腫	3,539	1	0	0	0	1	1	2	13	27	
白血病	5,922	158	95	73	65	80	76	97	130	195	
総数	全部位	999,075	926	554	637	966	1,621	2,683	5,290	10,064	19,515

※上皮内がんを除く▽総数は男女および性別不詳の合計▽厚生労働省「平成31年(令和元年)全国がん登録罹患数・率報告」より作成

年齢階級別、部位別、性別の罹患数

45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	不詳
9,647	15,388	25,924	44,918	82,845	110,569	108,710	81,995	50,163	19,267	3,335	333	0
561	813	1,247	1,841	2,769	3,099	2,612	1,592	925	299	48	4	0
259	637	1,222	2,308	3,795	4,682	4,321	2,601	1,371	327	48	4	0
921	1,592	3,274	6,402	12,443	17,243	17,543	13,879	7,996	2,757	417	41	0
2,222	3,543	5,356	8,127	14,045	16,562	15,153	11,320	6,478	2,480	420	37	0
1,110	1,761	2,836	4,507	8,125	10,476	10,118	7,933	4,751	1,870	329	32	0
1,112	1,782	2,520	3,620	5,920	6,086	5,035	3,387	1,727	610	91	5	0
313	605	1,165	1,982	3,542	4,612	4,859	4,151	2,729	955	142	8	0
98	203	326	584	1,374	1,938	2,485	2,305	1,666	755	153	24	0
397	670	1,078	1,773	3,196	4,314	4,194	3,306	2,043	848	137	10	0
53	97	245	416	806	1,015	953	596	346	130	18	2	0
944	1,670	3,048	5,914	12,236	17,477	17,486	12,741	8,207	3,304	612	51	0
248	335	482	670	1,182	1,676	2,206	2,365	1,954	1,041	229	35	0
18	28	41	61	80	88	123	91	64	30	5	0	0
184	1,002	2,901	6,966	14,703	22,035	21,390	14,256	7,910	2,822	481	51	0
182	322	579	1,109	2,251	3,147	3,288	2,921	2,301	1,077	191	23	0
689	1,036	1,365	1,986	3,057	3,671	3,328	2,601	1,556	616	88	11	0
187	188	210	224	306	391	375	270	170	71	7	1	0
432	408	419	460	643	609	496	322	144	49	7	0	0
544	701	1,105	1,692	2,481	3,225	3,239	2,779	1,686	589	107	8	0
84	135	196	288	495	719	764	687	433	168	21	4	0
383	404	465	599	950	1,123	1,158	1,001	648	246	49	4	0
23,446	24,688	26,705	32,048	47,765	59,051	59,780	53,356	42,907	24,994	7,939	1,037	1
319	383	460	507	724	851	1,000	923	768	511	167	25	0
137	191	347	441	691	753	771	607	377	205	57	4	0
703	818	1,308	2,117	4,176	6,015	6,902	6,748	5,439	2,923	935	92	0
1,836	2,577	3,321	4,680	7,895	10,014	10,539	10,265	8,187	4,994	1,494	187	0
1,047	1,523	2,046	2,959	5,332	7,147	7,820	7,803	6,436	3,978	1,216	160	0
789	1,054	1,275	1,721	2,563	2,867	2,719	2,462	1,751	1,016	278	27	0
105	161	247	476	969	1,541	2,141	2,460	2,126	1,185	382	35	0
62	103	197	377	781	1,117	1,577	1,913	2,010	1,429	504	85	0
286	430	777	1,162	2,106	3,222	3,790	3,676	3,242	1,859	600	78	0
13	20	25	31	60	78	83	60	32	14	2	0	0
675	1,090	1,642	2,734	5,096	7,644	7,808	6,384	4,816	2,740	940	117	0
264	315	367	564	887	1,398	1,728	1,861	2,070	1,650	763	148	0
11,287	9,571	8,777	9,407	11,767	12,052	9,795	6,888	4,581	2,233	637	85	0
3,187	3,770	3,670	2,792	3,017	2,802	2,173	1,527	978	533	126	21	0
1,347	1,108	926	797	961	919	721	544	395	215	44	7	0
1,831	2,652	2,726	1,985	2,027	1,854	1,418	928	517	247	47	12	0
1,422	1,599	1,372	1,323	1,493	1,299	1,018	740	537	269	79	11	0
48	95	141	221	477	748	988	1,058	1,058	742	231	29	0
285	389	476	668	1,084	1,417	1,550	1,502	1,252	632	190	14	0
146	139	120	193	242	293	357	284	223	123	19	1	0
1,251	1,256	1,124	1,183	1,443	1,702	1,242	754	422	220	63	11	1
487	646	952	1,393	2,069	2,657	2,794	2,443	1,821	915	207	23	0
66	83	134	212	421	551	670	581	521	208	45	2	0
244	253	346	403	581	712	719	678	589	340	81	7	0
33,093	40,076	52,629	76,966	130,610	169,623	168,491	135,354	93,071	44,261	11,274	1,370	1

2019年 全国がん登録

都道府県別、性別の罹患数、粗罹患率と年齢調整罹患率(人口10万人対)、累積罹患率(%)

都道府県	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			累積罹患率		
	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数
全国	566,460	432,607	999,075	922.4	668.1	791.9	445.7	346.7	387.4	37.3	28.6	32.6
北海道	26,353	21,776	48,129	1,066.10	783.9	916.7	472.3	375.5	413	39.6	30.9	34.8
青森	6,620	5,164	11,785	1,131.60	781.2	945.8	489.9	361.7	412.3	41.4	29.5	34.9
岩手	6,075	4,693	10,768	1,026.20	739.1	877.6	443	346.5	384.4	37.5	28.7	32.8
宮城	10,514	8,013	18,527	932.9	679.6	803.4	453.6	352.6	395	37.7	28.6	32.9
秋田	5,677	4,350	10,027	1,250.40	849.6	1,038.00	490.1	360.8	413.8	41.3	30	35.3
山形	5,560	4,063	9,623	1,069.20	728.1	892.7	446.4	323	375.9	36.9	26.8	31.7
福島	9,224	6,638	15,862	1,009.20	713	859.7	442.7	337.1	382.1	36.8	27.1	31.9
茨城	13,052	9,223	22,276	914.6	643.6	778.9	426.7	334.1	373.3	35.7	27.4	31.3
栃木	8,684	6,341	15,025	900.8	653.7	776.9	432.5	338.3	377.5	36	27.4	31.5
群馬	8,709	6,273	14,982	905.3	639.4	771.1	421.7	323.1	365	35.4	26.5	30.8
埼玉	31,016	22,440	53,456	845.6	609.5	727.3	426.6	335.5	373.4	35.6	27.8	31.3
千葉	27,631	19,598	47,229	889.9	621.2	754.5	434	333.2	376.4	36.4	27.5	31.7
東京	53,760	44,188	97,948	785.3	624.6	703.6	452.6	368.5	401.2	37.8	30.5	33.9
神奈川	38,595	28,603	67,198	841.8	620.1	730.6	442.4	346.5	386.1	37	28.7	32.5
新潟	11,613	8,321	19,934	1,077.30	726.7	896.7	464.7	343.8	394.9	39	28	33.3
富山	5,510	4,164	9,674	1,088.90	775.4	927.5	474.3	356.3	404.1	38.9	29.4	33.8
石川	5,318	4,096	9,414	961.7	700.2	827.2	466.2	348.5	397.5	39.1	29	33.8
福井	3,491	2,605	6,096	933.4	661.2	793.8	431.9	322.4	369.6	36.1	26.5	31.1
山梨	3,631	2,622	6,253	914.6	633.3	771	412.7	317.4	357.7	34.3	26.2	30
長野	9,378	7,133	16,511	937.8	680	805.8	400.5	325.7	356.4	33.5	26.4	29.7
岐阜	9,062	6,983	16,045	940	683.3	807.9	429.4	340.7	377.6	35.3	27.6	31.2
静岡	16,039	11,891	27,930	892.5	643.8	766.5	409.4	329.3	361.4	34	27.1	30.3
愛知	29,292	22,009	51,302	774.9	583.3	679.2	415.9	328.2	364.2	34.8	27.2	30.7
三重	7,809	5,908	13,717	897.6	648.5	770.2	417.3	323.4	362.1	34.9	26.8	30.5
滋賀	6,048	4,170	10,218	865.2	583.2	722.6	447.6	311.2	371.8	37.3	25.5	31.1
京都	11,907	9,129	21,036	964.9	676.7	814.4	452.4	340.1	386.6	37.7	28.2	32.5
大阪	40,956	31,255	72,212	968.9	682.1	819.8	477.2	361.4	409.7	40.2	30	34.7
兵庫	25,630	19,801	45,431	983.9	692.1	831.2	460.3	353.6	397.9	38.2	29.2	33.3
奈良	6,715	5,099	11,815	1,072.70	724.3	888.3	455.7	359.6	399.6	38	29.9	33.6
和歌山	4,998	3,662	8,660	1,149.00	747.3	936.2	482.3	338.3	398.8	40.9	27.9	33.9
鳥取	2,915	2,246	5,161	1,095.90	774.5	928.2	483.4	359.5	411.5	41.5	29.7	35.3
島根	3,806	2,730	6,536	1,167.50	782.2	968.3	489.3	344.2	407.7	42	27.9	34.7
岡山	9,110	6,617	15,727	1,002.20	675.2	832.6	472.7	347.9	401.1	40.2	28.7	34.1
広島	13,030	10,211	23,241	956.7	708.1	828.9	456.1	361.4	399.6	38	30.4	33.9
山口	6,910	5,298	12,208	1,071.30	743.1	899	447	333.2	378.8	37.3	27.4	31.9
徳島	3,563	2,722	6,285	1,026.80	714.4	863.3	425.2	334.7	372.7	35.2	27.7	31.3
香川	4,912	3,463	8,375	1,058.60	703.9	876	474.5	343.5	400.7	39.6	28.1	33.6
愛媛	6,894	5,226	12,121	1,087.40	741.3	905.2	465.8	356.4	400.4	39.5	29.3	34
高知	3,825	2,713	6,538	1,162.60	735.2	936.7	470.7	326.4	387.2	39.8	26.9	33
福岡	21,972	18,473	40,445	909.4	687.2	792.4	453.8	359.6	396.3	38	29.6	33.5
佐賀	3,802	3,047	6,849	985	710.3	840.4	453.3	345.2	389.6	37.7	28.1	32.7
長崎	6,918	5,307	12,226	1,108.70	756	922	476.7	357.5	406.1	39.5	29.3	34.1
熊本	7,531	6,458	13,989	912.8	700.4	800.7	414.9	360.1	380.1	35.2	29.8	32.3
大分	5,269	4,312	9,581	977.6	722.3	843.4	425.6	339.6	373.8	35.8	28.2	31.7
宮崎	4,715	3,756	8,471	933.7	661.3	789.5	402.6	324.8	356	33.9	26.3	29.8
鹿児島	7,606	5,885	13,491	1,010.10	693.2	842.1	439.9	337.8	381.7	36.8	27.7	32.2
沖縄	4,815	3,932	8,748	673.4	532.8	602.1	405	335.6	364.7	33.4	27.8	30.5
外国	435	388	823									
不詳	174	93	267									

※総数は男女および性別不詳の合計、全国は北海道～沖縄の合計

※平成31年(令和元年)全国がん登録罹患数・率報告(厚生労働省健康局がん・疾病対策課)より作成